

市内巡るバスツアー

期間限定、週末に21回運行

足利市と市観光協会

【足利】市と市観光協会は25日から、市内の観光スポットを巡るバスツアーを実施する。2月1日までの約3カ月間の期間限定で、土、日曜日に計21回運行する計画。市では駅から観光スポットへ向かう二次交通の不便さが課題となっているが、将来的には民間業者に年間を通してバスツアーを運行してもらい、周遊、滞在型の観光客増につなげたい考えだ。（小野裕美子）

周遊、滞在型へ25日から

バスツアーは、テーマ別た後、日本夜景遺産に認定に4コースを設定。「足利」されてるあしががフラワ・夜景コース」では土曜午一パークと織姫神社を巡る。ム・ワイナリーに立ち寄る。「良縁パワースポットコ

ース」は、「恋人の聖地」に選ばれている織姫神社、悪縁を絶ち切る門田稻荷神社、「美人証明」が授与される美人弁天。

「お菓子作り・文化体験コース」は、大麦工房ロアで菓子のトッピングなどを体験した後、特別公開を行っている市指定文化財の物外軒でお茶を味わう。

「七福神めぐりコース」では、日本三大毘沙門天の一つとされる大岩毘沙門天と、徳蔵寺を訪ねる。

市中心部にはJR足利駅と東武足利市駅があるが、観光地間を結ぶ路線バスは少ない。徒歩で行ける足利

学校や鑿阿寺を訪れた後、別の観光スポットへ向かうにはタクシーなどを利用しなければならず、市は定期的な観光バスの運行を目指し、検討を進めてきた。市

観光振興課は「今回のツアー参加者の反応を踏まえ、旅行会社などに観光バスの運行を働き掛けたい」としている。参加費は各コース2千円

（施設入場料は別途必要。申し込みは実施日前日まで。問い合わせは市観光協会 0284・43・3000。